



七峡だより

令和6年1月9日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

「学べば新たに あふれる力よ」

校長 高田 大

令和6年の年頭は、大きな災害や事故の報道から始まることとなりました。保護者や地域の皆様にもご関係の方がいらっしゃるかとお察しします。この度の災害や事故等により被災されたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、報道においては子どもにとって精神的に大きな刺激となり、共感疲労や心的外傷の原因となりうる映像も多く配信されていることから、過度、不必要に視聴する事のないう、ご家庭でも子どものテレビやインターネットの利用の際にご留意いただければと思います。

そのような中ではありますが、いえ、そのような中だからこそ、助け合う人々、立ち上がる人々の「人間の力」に希望を持てるエピソードもまた多く届けられています。

北陸の地震では、発生後の報道の在り方や避難の在り方において、東日本大震災の経験から得た教訓を踏まえたものになっていたことがわかります。決して楽観視せず、しかし努めて冷静に多くの人が行動されたことが、迅速な避難や被害の抑制につながっています。今は現地への支援の在り方が問われる局面になっています。真に必要な支援がなされるよう、我々も考え実行していきたいところです。

また羽田空港における飛行機事故では、予兆のない突発的な事故であったにも関わらず、旅客機の乗客がパニックを起こすことなく乗務員の指示で行動し、わずかな時間で避難を完了できたことが国内のみならず海外メディアからも賞賛されています。

これらから思うのは、過去の経験を単なる出来事で終わらせず、そこから真摯に学び取り、その学びを活かして日頃から訓練や研鑽を積み重ねてきたことが、いざという時に力になるということです。

13年前に起こった東日本大震災を、今の小学生は直接経験していませんが、本校の教職員には13年前に既に学校勤務であった者もいれば、当時児童生徒として震災を経験した者もおります。今の子どもたちに当時の経験から学んだことをしっかりと伝えることができているだろうか、自問自答し、改めて気の引き締まる思いでこの年頭を過ごしました。

真摯な学びは生きる力になります。学びが新たな力になることを子どもたちが実感できるよう、教育活動を展開して参りたいと存じます。令和6年もご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



1月の主な行事

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1月 9日（火）始業式 | 23日（火）校内書き初め展始（29日まで） |
| 10日（水）給食始 | 24日（水）避難訓練 1年生糸車体験 |
| 11日（木）4年生区展見学
席書会 | 25日（木）5年生社会科見学
（自動車工場・帆船日本丸・みなと博物館） |
| 12日（金）さわやか運動始（21日まで）
席書会 | 27日（土）土曜授業公開日
ふれあいコンサート |
| 22日（月）なわとびタイム始（2月2日まで） | |

アンサンブル荒川
の方々による演奏
会です。

~~席書会について~*~*

国語科主任

本校では今年も、11日(木)から29日(月)までの間に、席書会・校内書き初め展を実施します。荒川区書道連盟の方を講師としてお迎えした書き初め教室や、放課後に1,2年生対象に「ななはけ書写教室」を開催する等、書くことに親しむ機会をたくさん設けました。子どもたちの作品をどうぞご覧ください。



~~なわとびタイムについて*~*

体育主任

一人ひとりが目標を決めて、縄跳びの練習をします。寒さに負けず、自分の目標達成に向けてたくさん練習をしていきましょう。

ご家庭では引き続き体調管理をお願い致します。また、縄跳びの準備や長さの調整を行ってください。



~*~*~4年生社会科見学~*~*~

4年担任

4年生の社会科見学では、中央防波堤と有明ターミナル・社会科見学船に行きました。1学期の社会科「ごみのゆくえ」の学習を振り返りながら、実際にごみの処理現場や埋め立て地を見ることで、より実感を伴った学びにつながりました。ごみの埋め立て地に限りがあることを知り、ごみ減量化への意識を高めている様子が見られました。また船に乗って東京港を見学し、東京港のまわりの建造物や地形について理解しました。楽しみながら、東京都について学びを深めることができました。

~児童の感想より~

社会科見学では中央防波堤に行きました。ごみで埋め立てられているのに、景色がきれいだし、ごみのおいがないことに驚きました。社会科見学船にも乗りました。東京港から見える船が思っていた以上に大きかったです。6万トンの荷物を運ぶとき、飛行機だったら535機も必要なのに対し、コンテナ船だと1隻で運べることを知り、船はとても効率が良いと思いました。(1組)

中央防波堤で、ゴミの埋め立て地はあと50年しかもたないことを聞き、びっくりしました。ごみをもっと減らせば100年ほどもつといわれたので、3Rをしたいと思います。社会科見学船では、ガントリークレーンが見えて、あんなに大きいのだなと思いました。またレインボーブリッジの下を通ったことがとても楽しかったです。東京都には、いろいろな建物や場所があるのだと気付きました。(2組)

1月の生活指導目標「礼儀正しくしよう」

生活指導主任

新しい年が明け、子どもたちも気持ちを新たに今年のみあてをたてていることと思います。皆が気持ちよく生活していくためにも、自分からあいさつをしたり、場に合った言葉づかいをしたりすることはとても大切なことです。七峡小では、「あいさつ」を1月の生活指導の重点として、「いつでも、どこでも、だれにでも」元気で気持ちのよいあいさつを自分からできるよう、指導してまいります。ご家庭でもお子さんに声掛けをしていただけたら、と思います。